

随意契約理由書

1. 契約工事名称

寝屋川流域下水道 川俣水みらいセンター 汚泥処理監視制御設備更新工事（その2）

2. 随意契約理由

本工事は、寝屋川流域下水道川俣水みらいセンター汚泥処理監視制御設備更新工事の実施に伴って必要となる、既設の運転操作設備と監視制御設備および情報処理設備に関する機能増設を実施するものです。

本設備は、株式会社東芝が設計、製作したものであり、機能増設を実施するには、同社が唯一保有する独自技術と、当該設備の機能、構造に精通し、詳細な設計資料及び専門知識などが必要です。また、機能動作試験を行うためには、機能増設箇所を含めた電気設備全体のシステムを細部まで把握していることが必要です。

なお、株式会社東芝の社会インフラ事業は平成29年7月に東芝インフラシステムズ株式会社に事業継承されております。

以上のことから、本工事を実施できるのは東芝インフラシステムズ株式会社以外になく、地方公営企業法施行令第21条の14第1項第2号の規定により同社関西支社と随意契約を締結するものです。

3. 比較見積省略理由

本件は、上述のとおり「特定の者でなければ履行できないもの」であることから、大阪府財務規則第62条及び同規則の運用第62条関係第2項第1号の規定により比較見積の徴取を省略するものです。